

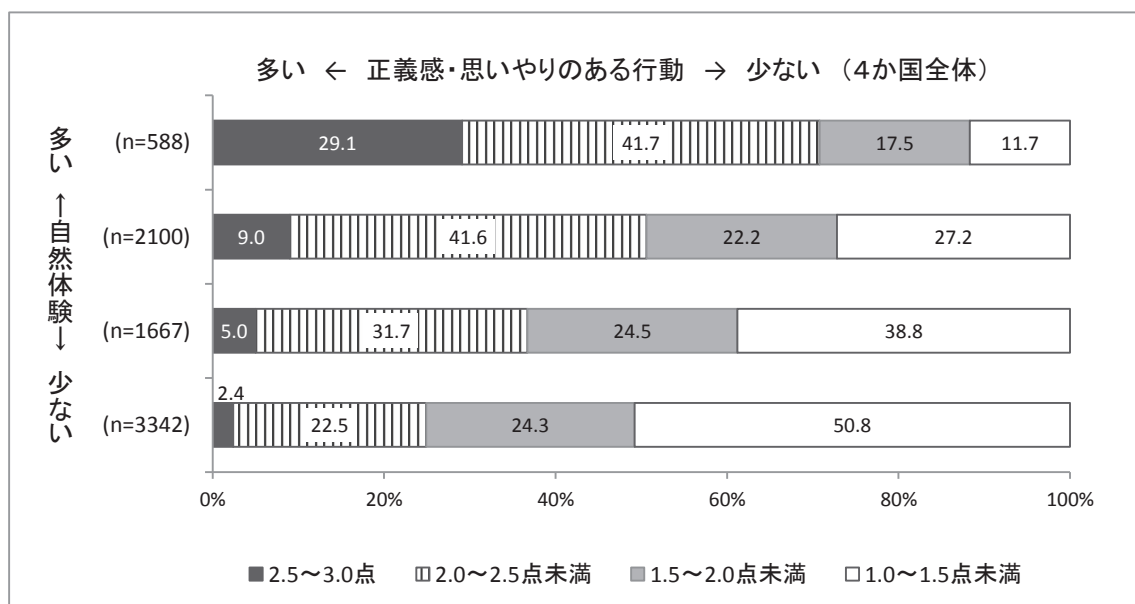
11 体験活動と自己肯定感の関係

体験活動と自己肯定感との関係を探るために、体験活動（問4）の因子分析で抽出した“自然体験”因子と“正義感・思いやり”因子の項目と、自己評価（問5）の因子分析で抽出した“自主自立”因子、“自尊”因子、“ネガティブ思考”因子、“現状満足”因子の項目について、クロス集計を行った。

1) 自然体験と正義感・思いやりのある行動及び自己評価

「野菜や果実の栽培や収穫などの農作業を体験したこと」「虫を捕ったりペットを育てたりしたこと」「キャンプ、山登りやハイキングなどアウトドア活動をしたこと」の3項目の回答について、それぞれ「何度もある」3点、「少しある」2点、「ほとんどない」1点として、サンプルごとに3項目の平均点を算出した（無回答を除外）。算出された平均点に従って、「2.5～3.0点」「2.0～2.5点未満」「1.5～2.0点未満」「1.0～1.5点未満」の4グループに分類し、自然体験活動の多寡と正義感・思いやりのある行動及び自己評価の傾向を示した。

結果1：アウトドア活動や虫を捕ったり、農作業を体験したりするなど、自然体験を多くした者は、正義感・思いやりのある行動も多い傾向が見受けられる。



「自然体験」項目（以下同様）：

問4の b. 野菜や果実の栽培や収穫などの農作業を体験したこと

c. 虫を捕ったりペットを育てたりしたこと

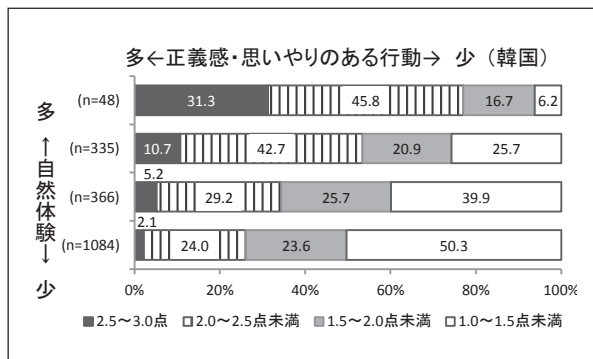
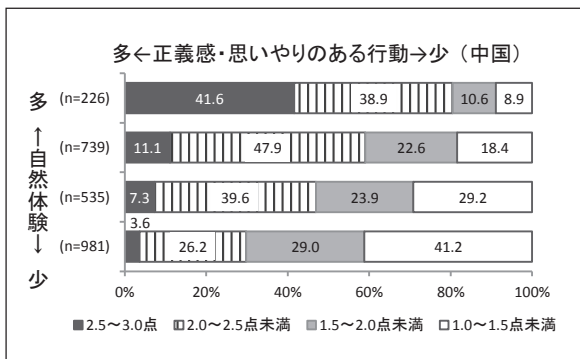
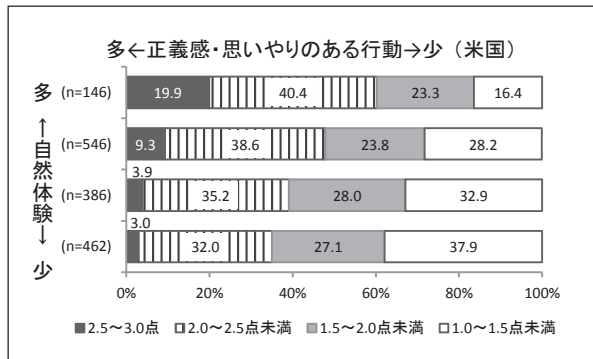
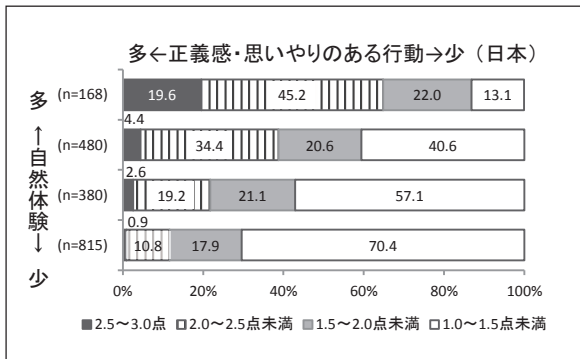
a. キャンプ、山登りやハイキングなどアウトドア活動をしたこと

「正義感・思いやりがある」項目：

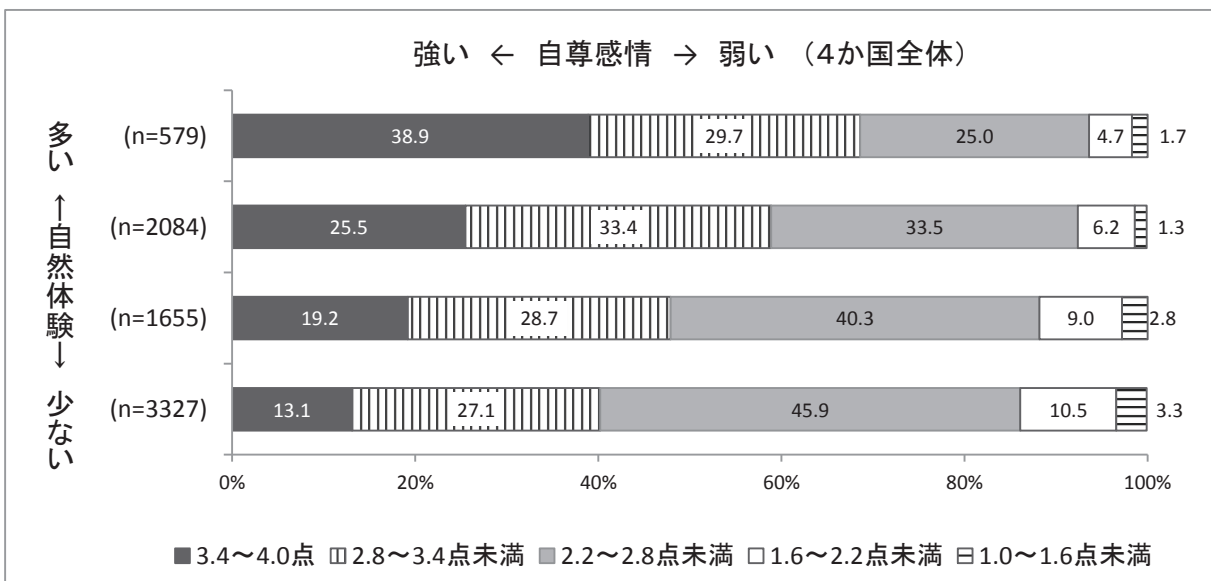
問4の e. 弱い者いじめやケンカをやめさせたり、注意したこと

f. 体の不自由な人、お年寄りなどの手助けをしたこと

d. 道路や公園などに捨てられているゴミを拾ったりしたこと



結果2：アウトドア活動や虫を捕ったり、農作業を体験したりするなど、自然体験を多くした者は、自尊感情が強い傾向が見受けられる。



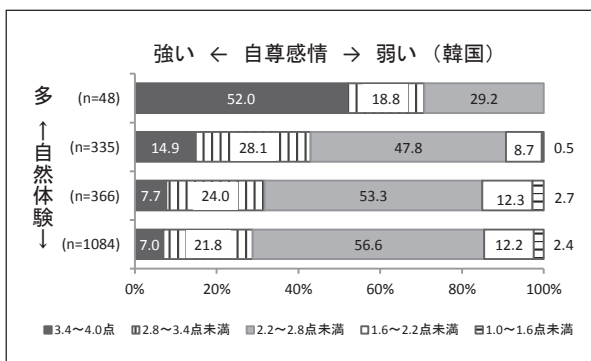
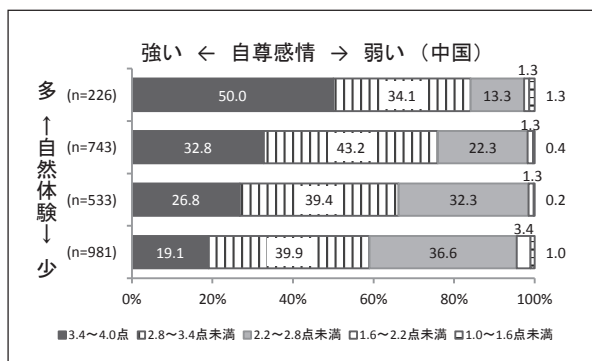
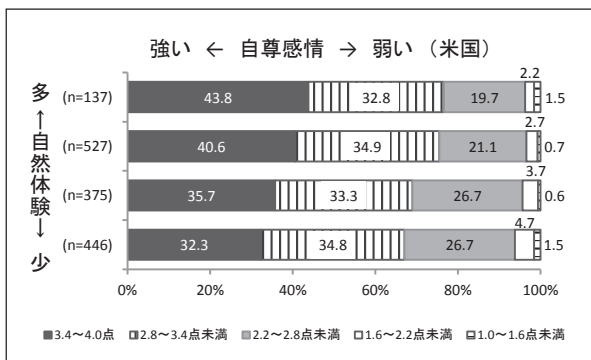
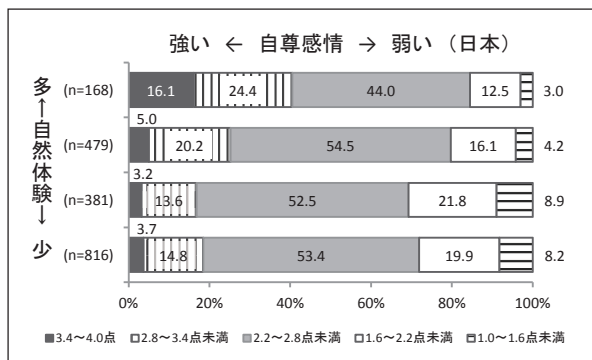
「自尊感情」項目：

問5の b. 自分は、体力には自信がある

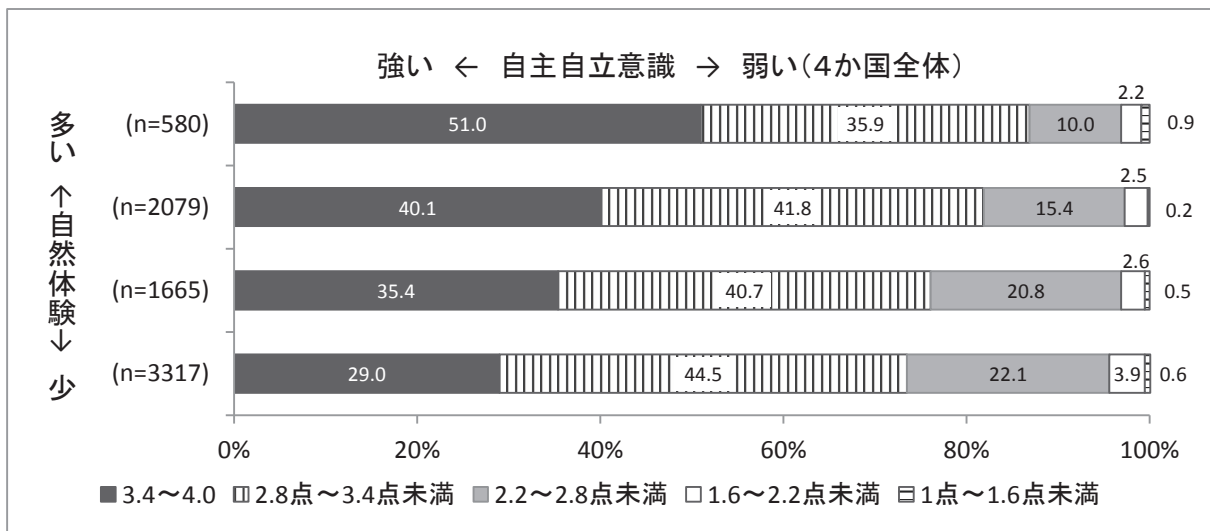
a. 自分には友だちがたくさんいる

d. 私は人並みの能力がある

c. 自分は、勉強が得意な方だ



結果3：アウトドア活動や虫を捕ったり、農作業を体験したりするなど、自然体験をよくした者は、自主自立の意識が強い傾向が見受けられる。



「自主自立」項目

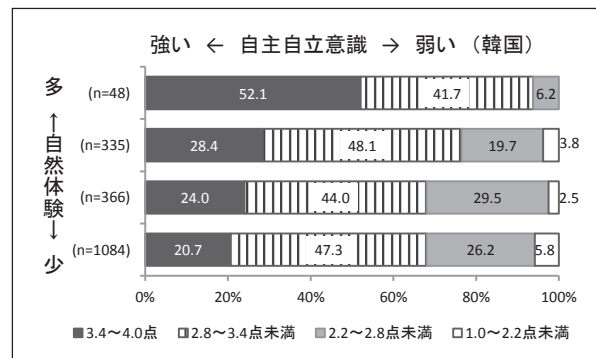
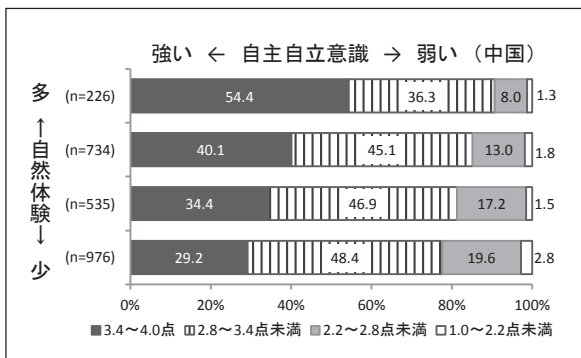
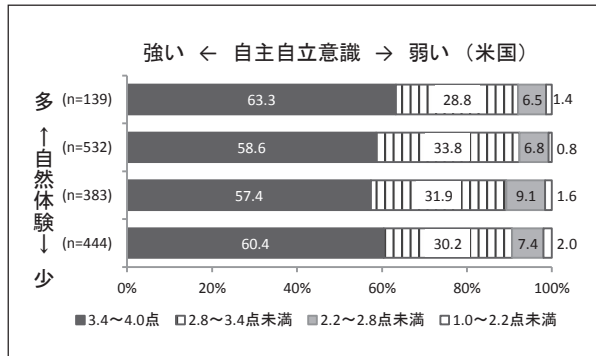
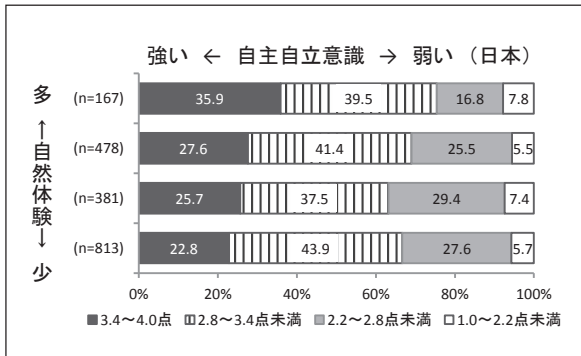
問5の m. 私は将来に対し、はっきりした目標をもっている

n. 自分の希望はいつか叶うと思う

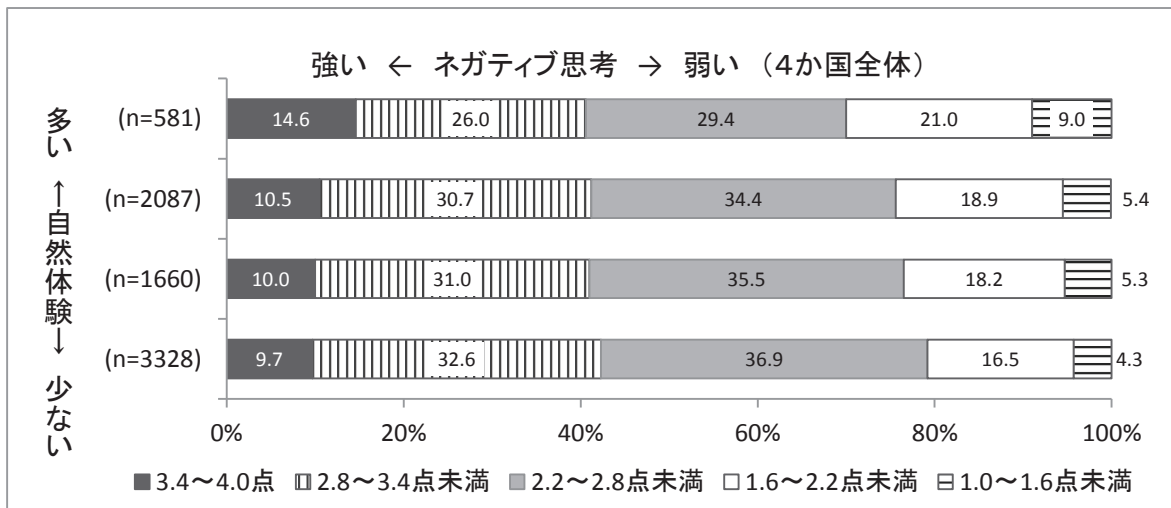
l. きまりやルールをきちんと守るほうだ

k. 自分のことは、できるだけ自分でするようにしている

j. 他人に負けないように頑張る方だ

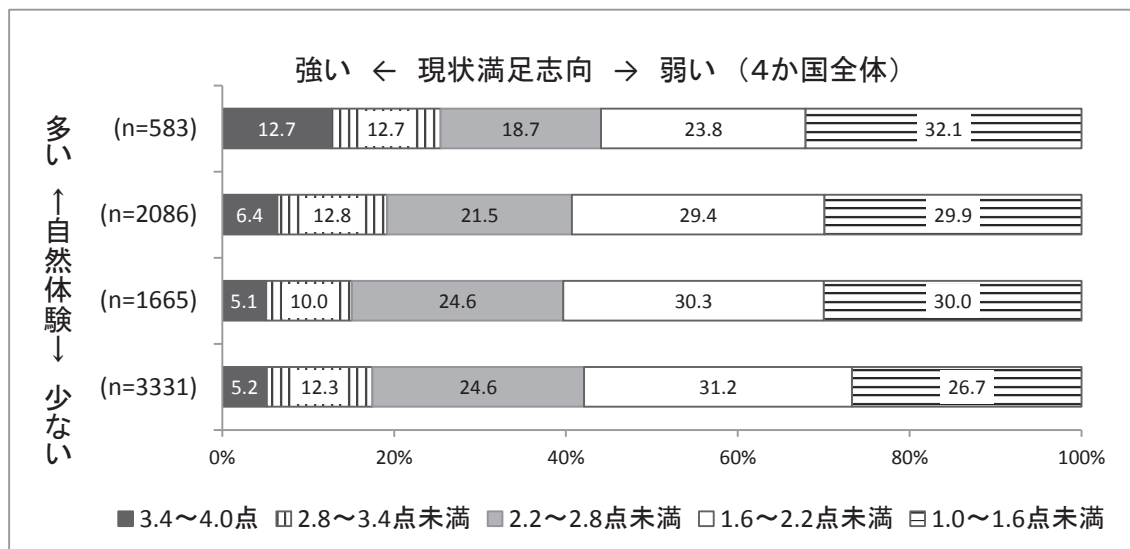


結果4：アウトドア活動や虫を捕ったり、農作業を体験したりするなど、自然体験活動の多寡は、ネガティブ思考や現状満足の志向とは強い関連が見受けられない。



「ネガティブ思考」項目：

- 問5の f. 自分はダメな人間だと思ふことがある
 g. 私は将来に不安を感じている
 e. 周りの人の意見に影響されるほうだ



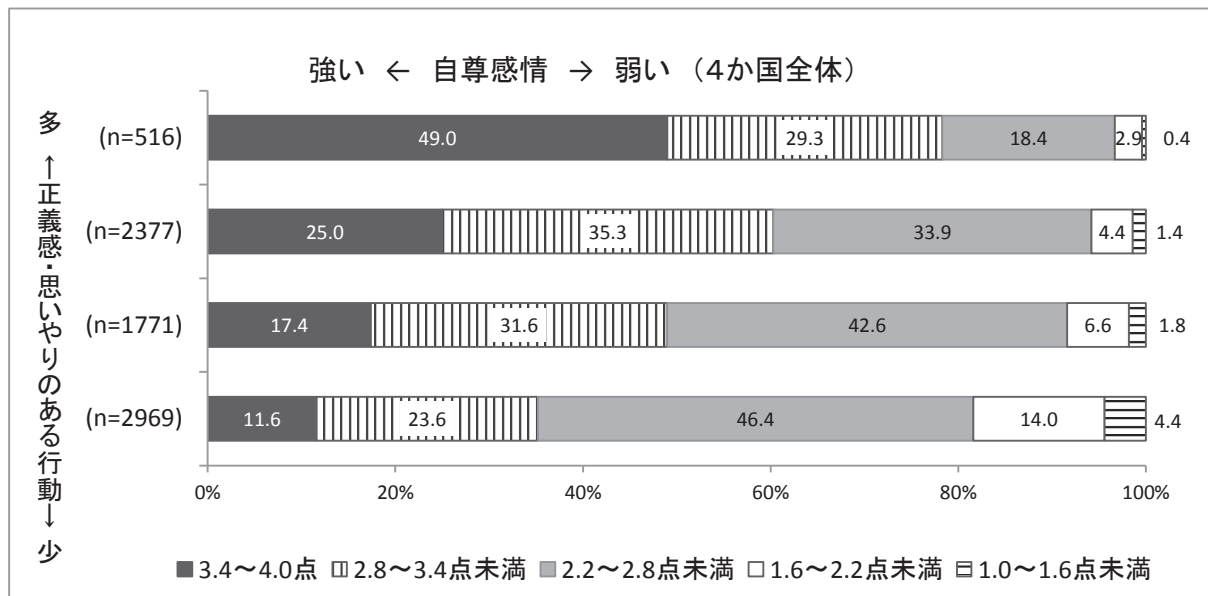
「現状満足」項目：

- 問5の h. あまり勉強しなくても将来が困らない
 i. 現状を変えようとするよりも、そのまま受け入れるほうがよいと思う

2) 正義感・思いやりのある行動の多寡と自己評価

「弱い者いじめやケンカをやめさせたり、注意したこと」「体の不自由な人、お年寄りなどの手助けをしたこと」「道路や公園などに捨てられているゴミを拾ったりしたこと」の3項目の回答について、それぞれ「何度もある」3点、「少しある」2点、「ほとんどない」1点として、サンプルごとに3項目の平均点を算出した（無回答を除外）。算出された平均点に従って、「2.5～3.0点」「2.0～2.5点未満」「1.5～2.0点未満」「1.0～1.5点未満」の4グループに分類し、正義感・思いやりのある行動の多寡と自己評価の傾向を示した。

結果1：弱い者いじめなどを注意したり、お年寄りなどの手助けをしたり、道路や公園のゴミを拾ったりするなど、正義感・思いやりのある行動を多くした者は、自尊感情が強い傾向が見受けられる。

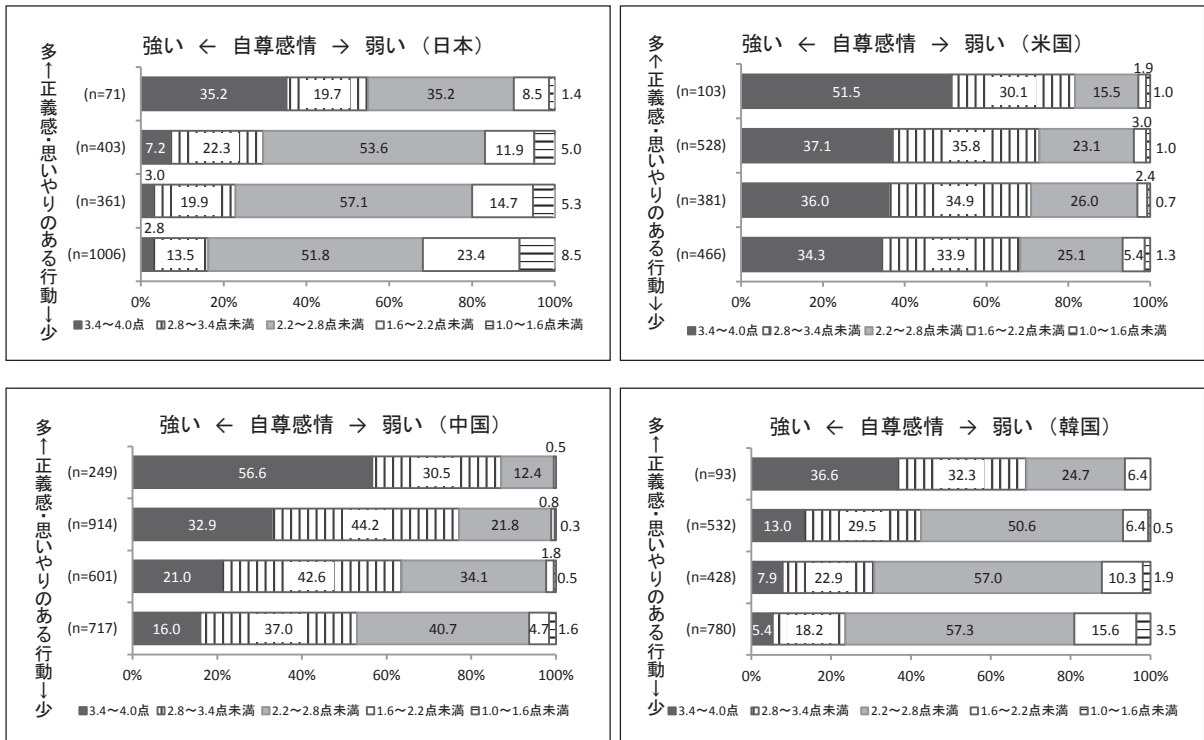


「正義感・思いやりのある行動」項目（以下同様）：

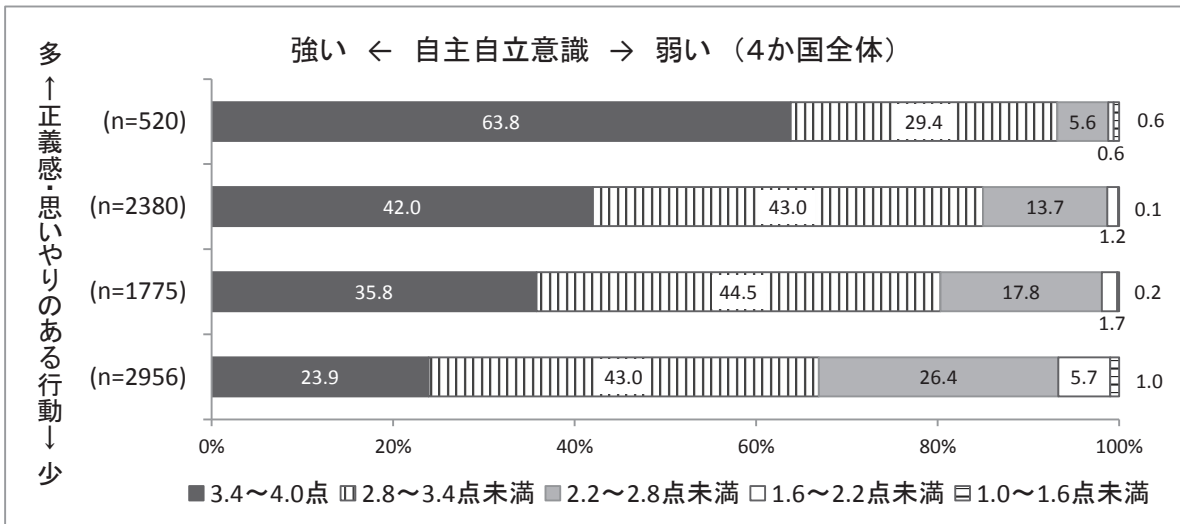
- 問4 e. 弱い者いじめやケンカをやめさせたり、注意したこと
- f. 体の不自由な人、お年寄りなどの手助けをしたこと
- d. 道路や公園などに捨てられているゴミを拾ったりしたこと

「自尊感情」項目：

- 問5の b. 自分は、体力には自信がある
- a. 自分には友だちがたくさんいる
- d. 私は人並みの能力がある
- c. 自分は、勉強が得意な方だ

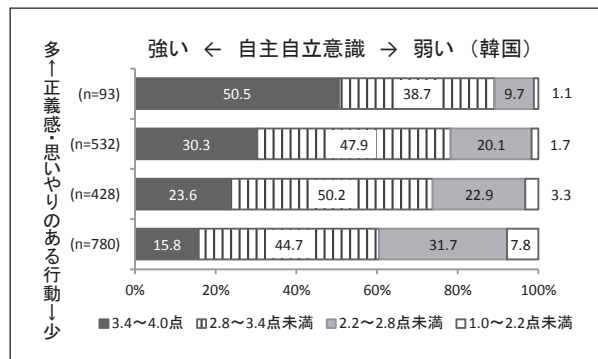
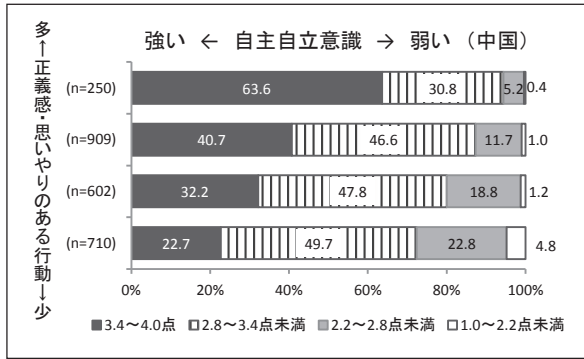
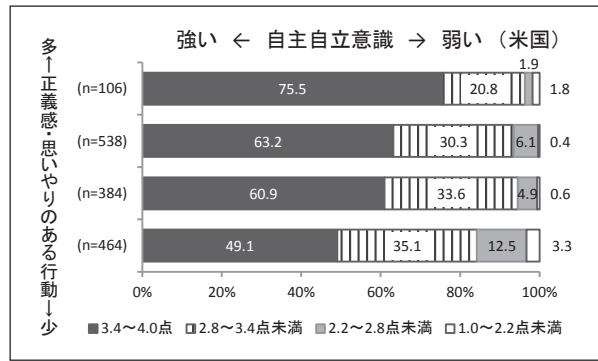
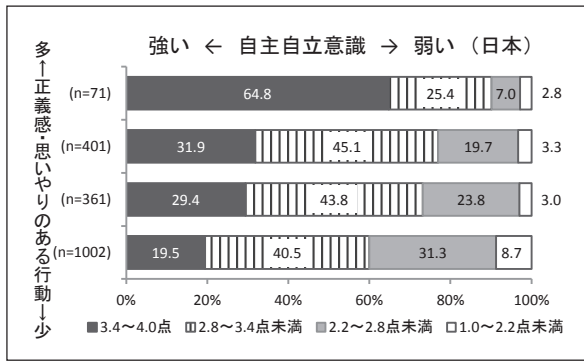


結果 2 : 弱い者いじめなどを注意したり、お年寄りなどの手助けをしたり、道路や公園のゴミを捨ったりするなど、正義感・思いやりのある行動を多くした者は、自主自立の意識が強い傾向が見受けられる。

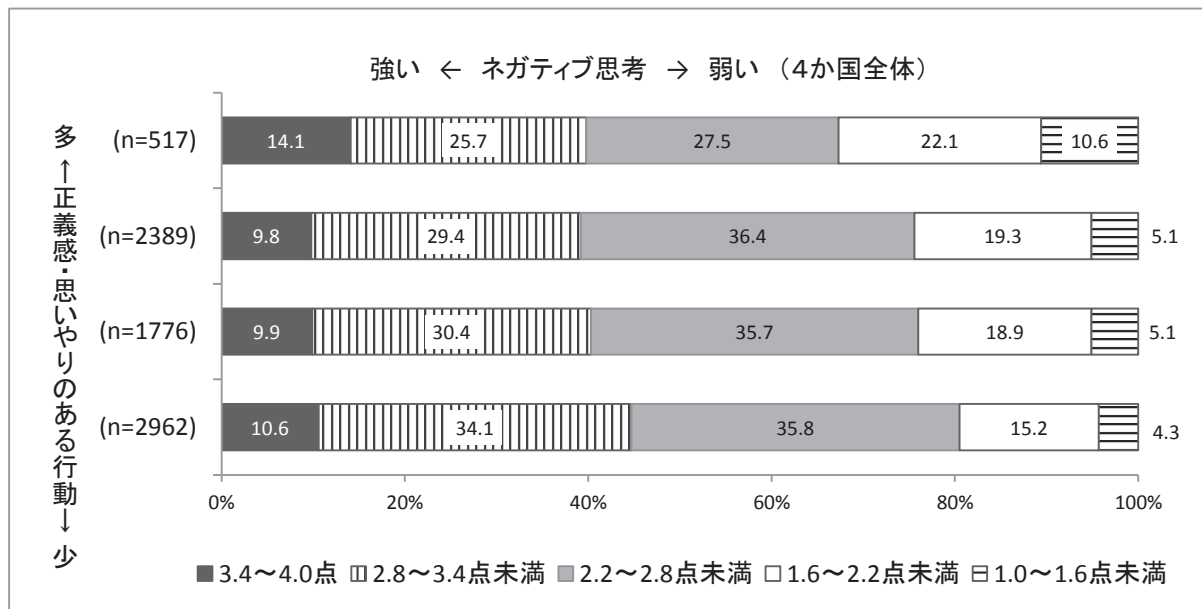


「自主自立」項目

- 問5の m. 私は将来に対し、はっきりした目標をもっている
- n. 自分の希望はいつか叶うと思う
 - l. きまりやルールをきちんと守るほうだ
 - k. 自分のことは、できるだけ自分でするようにしている
 - j. 他人に負けないように頑張る方だ

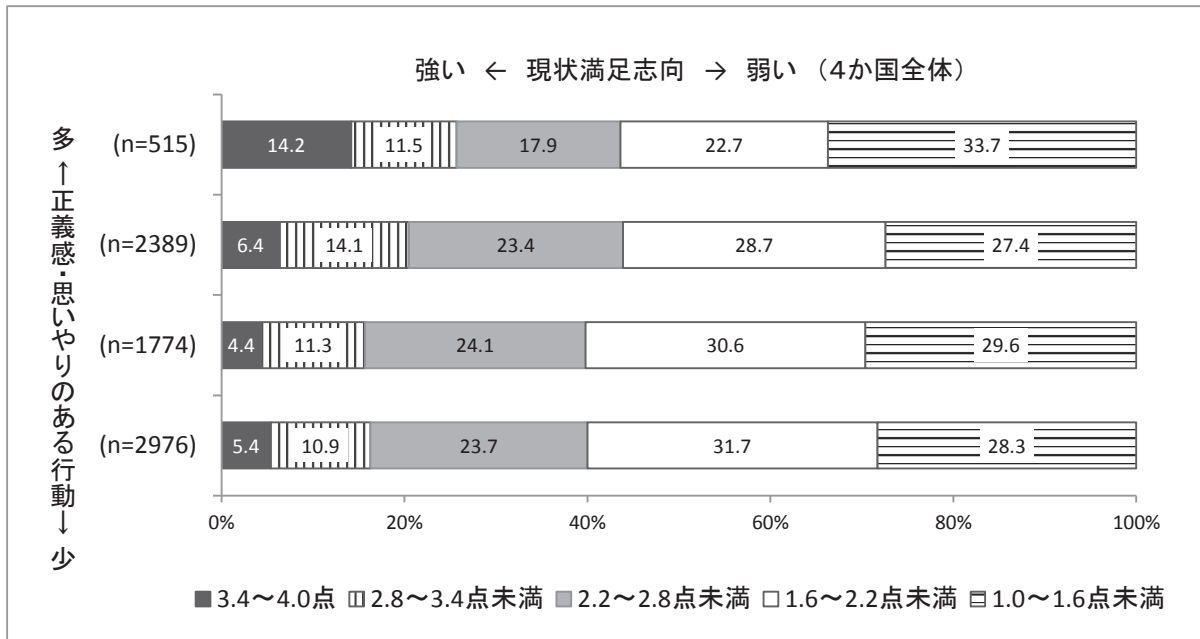


結果3：弱い者いじめなどを注意したり、お年寄りなどの手助けをしたり、道路や公園のゴミを拾ったりするなど、正義感・思いやりのある行動の多寡は、ネガティブ思考や現状満足志向とは強い関連が見受けられなかった。



「ネガティブ思考」項目：

- 問5の f. 自分はダメな人間だと思ふことがある
 g. 私は将来に不安を感じている
 e. 周りの人の意見に影響されるほうだ



「現状満足志向」項目：

問5の h. あまり勉強しなくても将来が困らない

i. 現状を変えようとするよりも、そのまま受け入れるほうがよいと思う